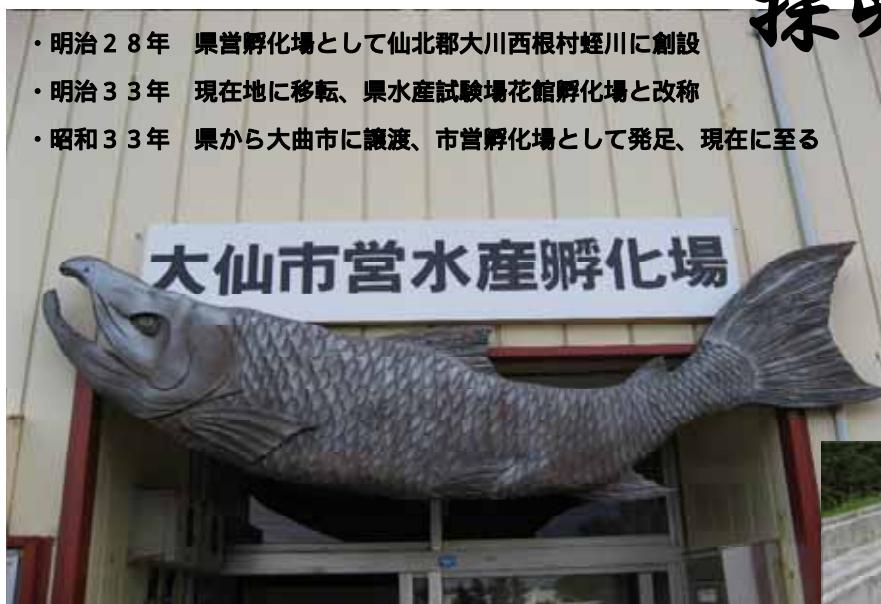


採卵から放流まで

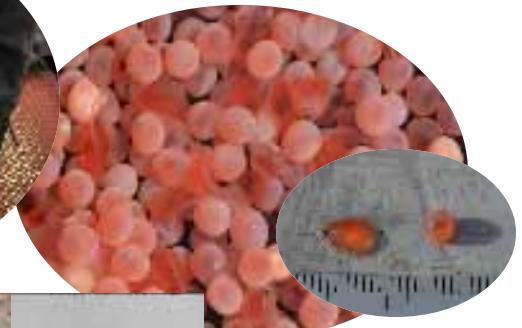
- ・明治 28年 県営孵化場として仙北郡大川西根村蛭川に創設
- ・明治 33年 現在地に移転、県水産試験場花館孵化場と改称
- ・昭和 33年 県から大曲市に譲渡、市営孵化場として発足、現在に至る



養育池



採卵・受精



発眼



仔魚



体験学習（発眼卵）



年間約 250 万尾放流する

稚魚の大きさは 4~4.5 cm (約 0.8g)



稚魚



* 採卵から放流まで

100~120 日を要す

放流

大仙市鮭孵化放流事業組合